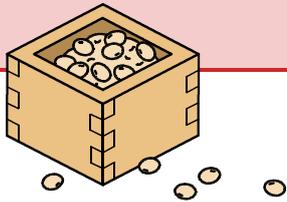


学校教育目標

学ぶ力のある子 【知育】
心の豊かな子 【徳育】
たくましく生きる子 【体育】



あけとの子

活かに満ち さわやかで 心なごむ学校

深谷市立明戸小学校

平成28年度 2月号

発行 平成29年2月1日



「永遠の命」は夢のまた夢？

深谷市立明戸小学校長 横田 茂男

新しい年を迎えたと思ったら、もう2月です。1月は計画を予定通り進めることができましたか。

2月は、旧暦名では如月（きさらぎ）です。如月についての由来には諸説があります。寒さで着物を更に重ねて着ることから「着更着（きさらぎ）」とする説が有力ですが、草木が生え始めるので「生更木（きさらぎ）」とする説もあるようです。確かに、草木に目をやると、既に春の芽生えの準備をしていることに驚かされます。

そこで、話題を命に振り、エイジング、特にアンチエイジングについて考えてみます。

アンチエイジングを簡単に言うと、加齢のペースを今より遅らせる、標準より遅くすることと云ってよいでしょうか。テレビや雑誌でも、特集が組まれることがあります。

食べ物を十分に与えられた猿と食事のカロリーを30%カットした猿では、体毛や肌の張りにかかなりの差が見られるそうです。カロリー制限をした猿は、若々しさが長く保たれています。昔から腹八分目と言われていますが、もう少し減らし、腹七分目だと、サーチュイン遺伝子（長寿遺伝子）の活動が活発になるようです。70%の状態を7週間以上続けないといけませんし、50%以下の飢餓状態までに減らすとくわえて寿命は縮むとのことです。サーチュイン遺伝子（長寿遺伝子）については、全てが解明されているわけではありません。ただ、食べ物や持ち物などの満たされている生活への警鐘と受け取ることはできます。

また、一部の人々の間では、ファスティングと呼ばれる、短期間の断食や絶食が行われているとも聞きます。健康や美容にも効果が期待できるようです。

これとは別に、数十年ないし数百年後に命を蘇生させることが可能になると言う医学者がいます。自分の身体を冷凍保存しておき、医学が進歩した時点で生き返らせ新しい時代を生きるために、身体すべてを-196℃の液体窒素で冷凍させておくのだそうです。数百年経って、心臓が動き出すのか、記憶が戻るのか、疑問に感じると思いますが、精子や卵子の冷凍保存ができること、蘇生に成功した小さい生き物は、蘇生前の記憶を取り戻したという事実があることから考えると、あながち絵空事ではないのかもしれない。

生理学・医学の分野でノーベル賞を受賞者は、1987年の利根川氏に始まり、2012年には山中氏、2015年の大村氏、2016年大隅氏と日本人の受賞は近年著しいです。生命蘇生の分野でも最先端を走っているのでしょうか。



1月の行事から

不審者を想定しての避難訓練 1月19日



不審者が1年1組に侵入するとの想定で行い、子供たちは、真剣な態度で参加することができました。

当日は、深谷警察署生活安全課、豊里駐在所、八基駐在所、大寄駐在所、明戸駐在所から、計6名の方にご協力をいただきました。

学校には、不審者に対応するために刺股（さすまた）が備え付けてありますが、警察署の方から職員に対し、その有効な使用方法についてもご指導をいただきました。

PTA資源回収 ありがとうございました 1月21日

前日20日に降雪の予報が出されるなど、実施を心配する声が聞こえましたが、予定通り実施することができました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

私は、当日の朝、道路脇に新聞紙等が出されているのを目にしながら、回収場所の浄化センターに車で向かいました。地域の方々にもご協力をいただいていることを実感しました。ありがとうございます。

収益金は、教育活動や学校の設備等に充てさせていただきます。



2月の行事予定

日	曜	日課・業前	行事予定
1	水	運動	アスリート事業(大学生の器械運動支援)
2	木	ドリル学習	↓ 校内授業研究会 委員会(5・6年)
3	金	運動	登校指導 入学説明会
4	土		
5	日		
6	月	読書	一斉下校
7	火	運動	1年生と幼稚園児の給食交流会
8	水	朝会	昔の遊び体験(1年)
9	木	ドリル学習	クラブ(4・5・6年)
10	金	運動	登校指導
11	土	建国記念の日	深谷市児童生徒コンピュータ作品展 
12	日		↓
13	月	読書	あいさつ運動 安心ふっかネット強化週間
14	火	ドリル学習	
15	水	運動	教育相談日
16	木	たてわり遊び	登校指導 クラブ活動(4・5・6年)
17	金	運動	授業参観(1～3年) 新PTA理事会 ↓
18	土		
19	日		
20	月	読書	安全点検
21	火	感謝の会	幼保学校見学会 保育園児給食体験
22	水	運動	第2回学校運営協議会
23	木	ドリル学習	授業参観(4～6年)
24	金	運動	登校指導
25	土		
26	日		
27	月	読書	キッズカーテニング教室(5年)
28	火	ドリル学習	

おめでとうございます

1月15日に彩の国郷土かるた深谷地区大会が深谷公民館で開催され、本校からは、団体戦に5チーム、個人戦に1名が出場しました。本校では、12月から役員さんのリードで練習会が行われました。

当日は、雪が舞う厳しい寒さの朝でしたが、会場内は子供たちの熱気に溢れていました。本校の子供たちは大変健闘し、団体の部では、優勝と準優勝を勝ち取りました。

2チームは、3月12日に蓮田市で行われる県大会へ出場することになりました。県大会での更なる活躍を祈念します。

感謝の会 21日

今年も学校支援地域本部やスクールガードリーダーをはじめ多くのボランティアの皆様、学習や体験活動の支援、登下校での安全安心の確保等でお世話になっています。

そこで、お世話になっている皆様をお招き、児童が直接お礼を伝える会を催します。

【私(校長)の小学校時代⑦】 私の小学校時代を簡単に紹介しています。今回は、**印刷機**です。

ICT (Information and Communication Technology) は、小学校へも20年以上前から及んでいます。「コンピュータやコンピュータに関係した機器の活用」と言ってよいかと思えます。現在のICT教育では、電子機器や通信機器を活用し、情報活用力を育成することをめざしています。

現在、カラープリンターはどこの学校にも設置されています。ちなみに、本校では、A3判までに対応できるプリンターは、職員室内に1台、コンピュータ室内に2台あります。カラーの大判印刷は費用がかさみますので遠慮はありますが、このたよりも各学級へは、カラー印刷で配られます。

ところで、私が小学生の頃の印刷と言えば、ガリ版印刷しかありませんでした。原稿は鉄の板を下敷きにして、蠟のようなものが塗ってある薄い原紙に先が尖った鉄筆(右の絵を参照)でガリガリと書きました。原紙がしわになったり切れてしまうこともありました。

その後、鉄筆に替わりボールペンで、緑色(または水色)をしたボールペン原紙に書いて、ガリ版印刷と同様に印刷をしました。ボールペン原紙は、鉄筆や鉄の板が要らなくなりましたので、子供でも、家に持ち帰って書くことができました。随分便利になったなあと感じたものです。

これらの印刷は、特に、修正が簡単にはできません。机の周りを整頓して、両足の裏で床をしっかりと踏ん張り、掌の汗をハンカチでぬぐって、「今から書くぞー！」と気合いを入れないと、書き進めることができませんでした。



学校だよりは、明戸小学校ホームページに掲載しています。